**SignatureSDKExampleTouchユーザーガイド**

**Rev. 1.0**

株式会社ワコム

ビジネスソリューションユニット

**はじめに**

ユニバーサルWindowsプラットフォーム (UWP) アプリケーションをWindows 10 PCに手動でインストールするためには、始めにアプリに付属している証明書をインストールしておく必要があります。

ここでは、デモアプリなどで配布されるUWPアプリをPCに手動インストールする手順について説明します。

**１．証明書のインポート**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. | 配布されたフォルダの中にある拡張子cerのファイルが証明書です。これをPCにインポートしないと、UWPもインストールできません。  PCの設定によっては拡張子文字が表示されていない場合があります。その場合はアイコンか種類で証明書ファイルを判別してください。 |  |
| 2. | 証明書ファイルをダブルクリックすると、インポートが開始されます。  [証明書のインストール]ボタンをクリックします。 |  |
| 3. | [ローカル コンピュータ]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。 |  |
| 4. | [証明書をすべて次のストアに配置する]を選択して、[参照]ボタンをクリックします。 |  |
| 5. | [信頼されたルート証明機関]を選択して、[OK]ボタンをクリックします。 |  |
| 6. | [完了]ボタンをクリックしたら証明書のインポートが完了します。 |  |

**２．UWPアプリのインストール**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. | 拡張子.appxbundleのファイルをダブルクリックします。  PCの設定によっては拡張子文字が表示されていない場合があります。その場合はアイコンか種類でファイルを判別してください。 |  |
| 2. | 画面に表示される指示に従って、インストール作業を進めます。  このような画面が出たらインストールが完了しました。 |  |
| 3. | インストール後はWindowsスタートメニューにアプリが登録されています。Windowsスタートメニューアイコンをクリックしてアプリを実行することができます。 |  |